

第40回 甲南英文学会定期総会・研究発表会のご案内

2024年6月3日

甲南英文学会会長 福島 彰利

事務局メール：yukosugi@konan-u.ac.jp

ウェブ：<http://www.konan-u.ac.jp/~els>

本年度の総会、および研究発表会・講演会を以下の要領で開催いたします。今年も対面での開催といたします。懐かしい面々との再会の機会にもなると思いますので、ぜひともご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。尚、今年度は久しぶりに懇親会も18時から学内のカフェパンセにて予定しておりますので、そちらも併せてぜひご参加ください。

記

日時：2024年7月6日（土）13時30分より

場所：甲南大学2号館2階 221, 223教室

プログラム

13:30 -14:00 総会 （2号館2階 221教室）

- 議題
- 1 2023年度決算報告
 - 2 2024年度予算案
 - 3 40周年記念行事について
 - 4 井野瀬先生最終講義と記念パーティーの案内
 - 5 その他

- 報告
- 1 『甲南英文学』編集委員会より
 - 2 その他

14:20-16:00 研究発表 (2号館2階 223教室)

[英米文学・文化]

司会：岩井 学 (甲南大学)

1. ロアルド・ダールの作品からみる大人と子どもの関係

山並かなえ (甲南大学大学院修士課程)

[英語学]

司会：アンドリュー・マーティン (甲南大学)

2. Lexically driven pragmatics of *-te oku* in Japanese

中谷健太郎 (甲南大学)

16:20-17:30 講演会 (2号館2階 223教室)

司会：大谷祐二 (甲南大学)

眼差しの交差、非交差 — ジョン・スローンと清水登之の都市表現をめぐって

山田隆行 (福岡市美術館学芸員)

<講演者略歴>

福岡市美術館学芸員。早稲田大学大学院文学研究科修士課程美術史学コース修了、ニューヨーク市立大学シティカレッジ校修士課程美術史コース修了。千葉県立美術館、京都市京セラ美術館事業企画推進室を経て、現職。専門はアメリカ近現代美術史。近年は特に戦間期の在米邦人美術家に焦点を当てた研究を進めている。また、学芸員／キュレーターとして、現代美術展の企画、実施、運営も行う。

18:00-20:00 懇親会@カフェパンセ

【出欠について】

出欠の連絡はオンラインで行います。下記の URL をご利用くださいますようお願いいたします。欠席の場合は委任状の提出にご協力ください。

第 40 回 甲南英文学会 出欠連絡フォーム

<https://forms.gle/qnvszVASv6dZs35VA>

回答期限:6/28(金)13:00 まで

※期間中は何度でも送信が可能ですので、内容を修正したい場合は再度送信ください。

※スマートフォンからも回答可能です。

〈入力の流れ〉

1. 最初に氏名の記入をお願いいたします。
2. ・「総会」欄で「参加」を選択した場合、「次へ」を押すと研究発表会と懇親会の出欠欄に移ります。
・「総会」欄で「欠席」を選択した場合、委任状フォームへ進みます。内容を確認後、チェックボックスにチェックを入れ署名をお願いいたします。「次へ」を押すと研究発表会と懇親会の出欠欄に移ります。
3. 「送信」を押すと回答完了です。

【懇親会について】

5年ぶりとなる懇親会を18時からカフェパンセで開催します。会費は3000円（院生は無料）です。参加予定者は受付にて会費と一緒に支払い下さい。

【役員会について】

本年度の役員会は、221教室にて11時より開催予定です。

役員の方は万障お繰り合わせのうえ、ご出席をよろしくお願いいたします。

【会費について】

参加の方には会場で年会費をお納めいただきます。不参加の方には後日振り込み用紙を郵送いたします。郵便局でお納めくださいますようお願いいたします。